

平成30年上半期
消防統計



かいづっち*

こまめな水分補給で熱中症予防

海津市消防本部

事故発生状況及び消防業務の傾向と特徴

平成30年上半期の海津市消防本部管内における火災、救急、救助業務の傾向と特徴は次のとおりです。

◎火災状況

火災件数は13件で、前年同期に比べ5件増加しています。火災の種別では、建物火災が7件（6件増）、車両火災が2件（2件減）、その他の火災が4件（1件増）です。

出火原因では、「電灯、電話等配線」による火災が3件で最も多く、放火が1件、放火疑いが2件、たばこと火入れと不明・調査中の1件ずつ、その他の原因が4件となっております。また、死傷者は建物火災により1人の死者が発生しております。

◎救急状況

救急件数は895件で、前年同期に比べ2件（前年比0.2%）増加しています。

事故種別では、急病、労働災害、火災事故、自損行為、その他が増加し、一般負傷、交通事故が減少しています。火災事故を除く事故種別では大きな増減は無く、昨年と同様の傾向です。一方、火災事故では5件（前年比100.0%）増加し、発生件数に占める割合が非常に高かったものの、搬送人員は0人となっております。

町別に分析すると、海津町が29件（前年比8.5%）増加し、平田町が8件（前年比4.6%）、南濃町が18件（前年比4.8%）減少しています。海津町の救急件数増加は急病による救急件数の増加（34件増）が大きく影響したと推測されます。

程度別搬送人員では、前年同期と比べ軽症が151人減少、中等症が185人増加しています。それぞれの大きな増減の要因として、昨年11月から傷病程度の統計要領変更によるものと推測されます。傷病程度の判断を以前の確定診断から現在の搬送時初診時診断に変更したことで、このような程度別の件数変化を示しています。

年齢別搬送人員では、高齢者が551人で10人（前年比1.8%）増加し、全体の64%を占めております。年齢別搬送人員の割合は大きな変化がなく、高齢者が依然高い比率を占める傾向にあります。

◎救助状況

救助出場の件数は25件で、前年同期に比べ12件（92%）増加しています。事故種別では、交通事故が21件（84%）を占め、水難が1件です。

救助出場件数のうち活動件数は5件で、前年同期に比べ1件増加しており、救助人員も2人増加しています。

曜日別では土曜日が5件で最も多く、続いて日曜日、水曜日、金曜日が4件で、週末にかけて多い傾向にあります。時間帯別では、8時から10時の間が8件で最も多く、午前中に多く発生する傾向にあります。

火災統計

【火災状況】

区 分		平成30年	平成29年	比 較	地 域 別			
		(1月～6月)	(1月～6月)		海津町	平田町	南濃町	
火 災 件 数		13	8	5	4	2	7	
種 別	建 物	7	1	6		2	5	
	林 野			0				
	車 両	2	4	△ 2	2			
	そ の 他	4	3	1	2		2	
建 物	焼 損 棟 数	全 焼	5	1	4		3	2
		半 焼	1		1		1	
		部 分 焼	5		5		1	4
		ぼ や	1	1	0		1	
		計	12	2	10		6	6
物	焼 損 床 面 積 (㎡)	299	60	239		227	72	
	焼 損 表 面 積 (㎡)	12	1	11		7	5	
林 野 焼 損 面 積 (a)				0				
損 害 額 (千 円)		8,297	1,563	6,734	1,569	3,845	2,883	
り 災 世 帯		5		5		1	4	
り 災 人 員		14		14		2	12	
死 傷 者	死 者	1		1			1	
	負 傷 者			0				

一 日 平 均 火 災 件 数

約 0.07件

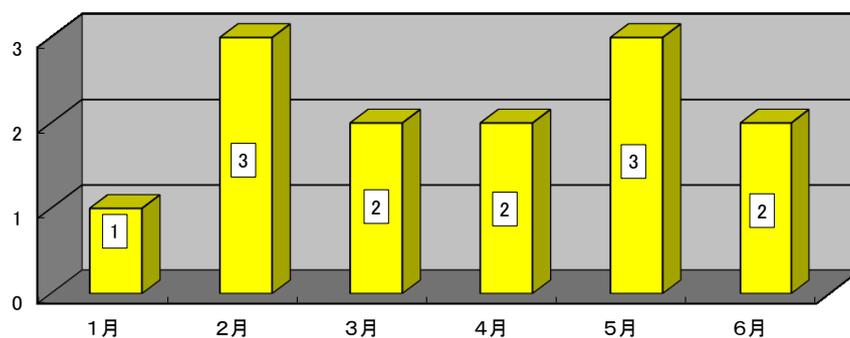
一 日 平 均 損 害 額

約 45,840円

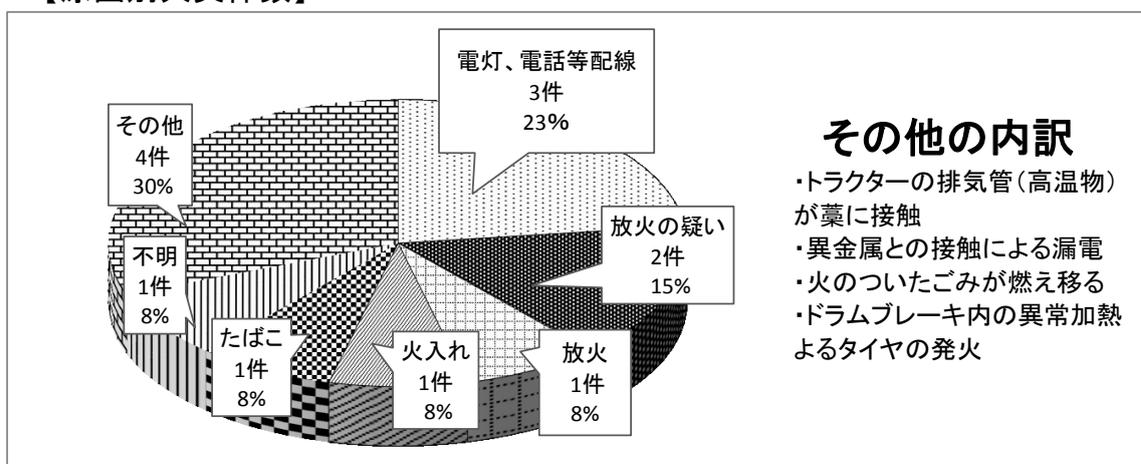
火 災 一 件 当 た り の 損 害 額

約 638,231円

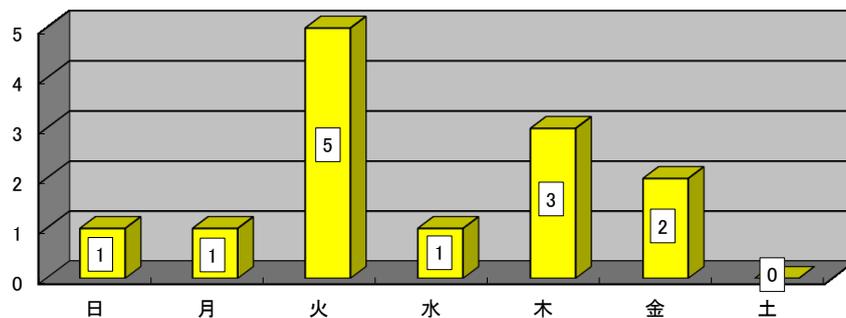
【月別火災件数】



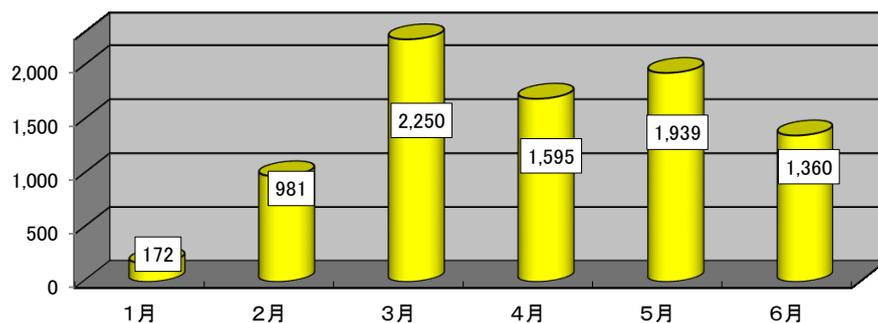
【原因別火災件数】



【曜日別火災件数】



【月別損害額 千円】

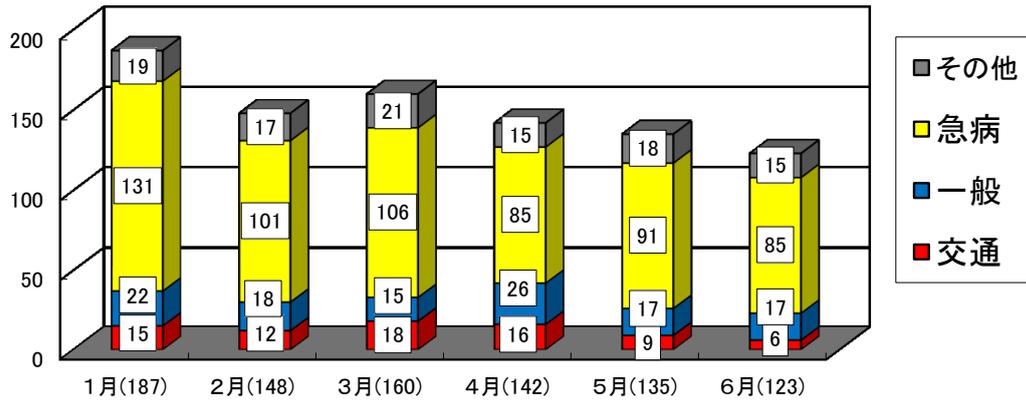


救急統計

【救急状況】

区分	平成30年 (1月～6月)	平成29年 (1月～6月)	比較	町別				署別			
				海津町	平田町	南濃町	管外	消防署	平田分署	南濃分署	
救急件数	895	893	2	370	167	356	2	416	207	272	
搬送人員	856	852	4	348	165	341	2	395	199	262	
火災事故	件数	10	5	5	4	1	5		4	6	
	人員			0							
自然災害	件数			0							
	人員			0							
水難事故	件数		1	△ 1							
	人員			0							
交通事故	件数	76	84	△ 8	31	28	16	1	31	29	16
	人員	86	86	0	37	31	17	1	33	33	20
労働災害	件数	15	13	2	6	3	6		10	3	2
	人員	13	13	0	4	3	6		8	3	2
運動競技	件数	9	9	0	4	1	4		5	1	3
	人員	9	9	0	4	1	4		5	1	3
一般負傷	件数	115	127	△ 12	52	21	42		55	23	37
	人員	113	121	△ 8	50	21	42		54	23	36
加害	件数	1	1	0		1				1	
	人員	1	1	0		1				1	
自損行為	件数	8	7	1	2		6		6		2
	人員	4	4	0	1		3		3		1
急病	件数	599	589	10	239	107	252	1	283	133	183
	人員	577	564	13	228	104	244	1	273	128	176
その他	件数	62	57	5	32	5	25		26	11	25
	人員	53	54	△ 1	24	4	25		19	9	25

【月別出場件数】



【曜日別救急件数】

曜日	日	月	火	水	木	金	土	計
救急件数	145	133	116	128	120	125	128	895

【時間帯別救急件数】

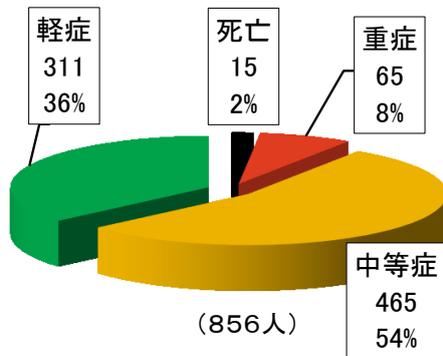
時間	0~2	~4	~6	~8	~10	~12	~14	~16	~18	~20	~22	~24	計
件数	34	29	33	60	113	115	106	96	83	89	81	56	895

【月別搬送人員】

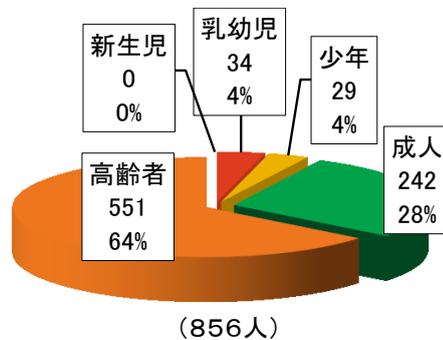
1月			2月			3月			4月			5月			6月			計		
急	交	そ	急	交	そ	急	交	そ	急	交	そ	急	交	そ	急	交	そ	急	交	そ
124	17	34	97	15	32	99	18	31	85	19	38	89	10	28	83	7	30	577	86	193
175			144			148			142			127			120			856		

2行目:種別(急:急病 交:交通事故 そ:その他) 3行目:種別搬送人員 4行目:月別搬送人員

【程度別搬送人員】



【年齢別搬送人員】



救 助 統 計

【救助状況】

区 分	平成30年 (1月~6月)	平成29年 (1月~6月)	比 較	町 別				
				海津町	平田町	南濃町	管外	
救 助 出 場 件 数	25	13	12	11	7	6	1	
種 別	火 災							
	交 通 事 故	21	11	10	11	6	3	1
	機 械 事 故							
	自 然 災 害							
	水 難 事 故	1	2	△ 1		1		
	そ の 他	3		3			3	
活 動 件 数	5	4	1	1	2	2		
救 助 人 員	6	4	2	2	2	2		

【月別救助出場状況】

種別 \ 月	1	2	3	4	5	6	計
火 災							
交 通 事 故	4	2	5	4	3	3	21
機 械 事 故							
自 然 災 害							
水 難 事 故			1				1
そ の 他			1	2			3
計	4	2	7	6	3	3	25
救 助 人 員	1		4	1			6

【曜日別救助件数】

曜 日	日	月	火	水	木	金	土	計
救助件数	4	2	3	4	3	4	5	25

【時間帯別救助件数】

時 間	0~2	~4	~6	~8	~10	~12	~14	~16	~18	~20	~22	~24	計
件 数			1	2	8	5	2	2	2	2	1		25

忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認

【平成30年度全国統一防火標語】

【TEL】

海津市消防本部・消防署 (0584)53-0119

海津市消防署南濃分署 (0584)59-0119

海津市消防署平田分署 (0584)65-0119

海津地域救急医療情報センター (0584)53-3799

消防テレホンサービス (0584)53-1119

代表メールアドレス

kaizu119@city.kaizu.lg.jp

【FAX】

海津市消防本部・消防署 (0584)53-3636

海津市消防署南濃分署 (0584)59-0118

海津市消防署平田分署 (0584)65-0118

岐阜県救急・災害医療情報システム ぎふ救急ネット

夜間、休日に受診可能な病院・診療所・歯科診療所、
外国語対応医療機関等の情報提供を行っています。

<http://www.qq.pref.gifu.lg.jp>

小児救急電話相談

休日・夜間のお子さんの急な病気・ケガの応急措置や
医療機関受診について専門員がアドバイスします。
#8000 または 058-240-4199

